

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

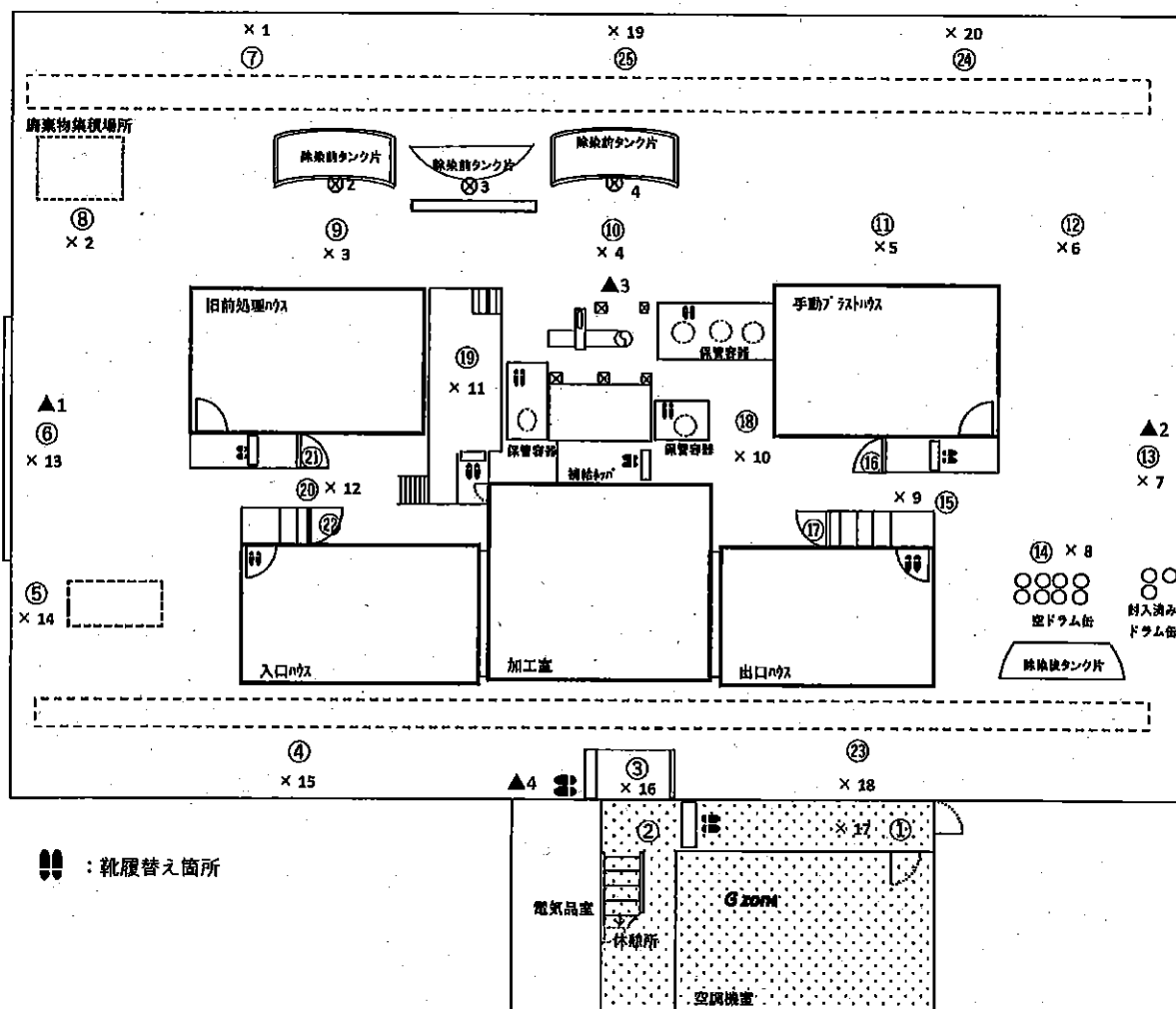
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミア ■ ダスト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 8月 10日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)					区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.40	特記事項	
	スミア(β)(Bq/cm ²)	3.5E+0	ダスト(β)(Bq/cm ³)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 8月 10日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	---------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
×1		0.001	移動経路環境把握
×2		0.002	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3		0.04	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×4		0.005	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×5		0.001	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×6		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×7		0.001	東側シャッター前環境把握
×8		0.005	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9		0.001	移動経路環境把握
×10		0.004	移動経路環境把握
×11		0.001	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12		0.001	移動経路環境把握
×13		0.001	西側シャッター前環境把握
×14		0.001	移動経路環境把握
×15		0.001	移動経路環境把握
×16		0.001	Y Zone入口環境把握
×17		0.001	移動経路環境把握
×18			南西エリア環境把握(主作業範囲外)*
×19			北東エリア環境把握(主作業範囲外)*
×20			北側エリア環境把握(主作業範囲外)*

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	-	-	-
⊗2	0.01	0.30	除染前フランジタンク片
⊗3	0.01	0.40	除染前フランジタンク片
⊗4	0.005	0.10	除染前フランジタンク片
⊗5	-	-	-
⊗6	-	-	-
⊗7	-	-	-

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm 6.9E-1 Bq/cm ² 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①				0.1	移動経路 ※
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④				0.1	移動経路 ※
⑤				0.1	移動経路 ※
⑥	300	100	LTD	0.1	西側シャッター前
⑦				0.1	移動経路 ※
⑧				0.1	廃棄物集積場所前 ※
⑨				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑩	700	500	2.9E+0	0.1	除染前タンク片仮置エリア
⑪				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑫				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑬	300	100	LTD	0.1	東側シャッター前エリア
⑭				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑮	700	500	2.9E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱				0.1	移動経路 ※
⑲	800	600	3.5E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	600	400	2.3E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓				0.1	南西エリア(主作業範囲外) ※
㉔				0.1	北東エリア(主作業範囲外) ※
㉕				0.1	北側エリア(主作業範囲外) ※

※ 毎月1回測定

・足裏汚染防止対策の為、No16・17・21・22を1日1回の測定とする

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175	F1-DSH-046
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用する紙:	HB-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	834	ℓ/min
補正係数	0.66	
B・G測定値	200	cpm

※測定条件(レートメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	除染後タンク片搬出
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G		
GM	メンバー	

放管責任者	Gr責任者	担当者

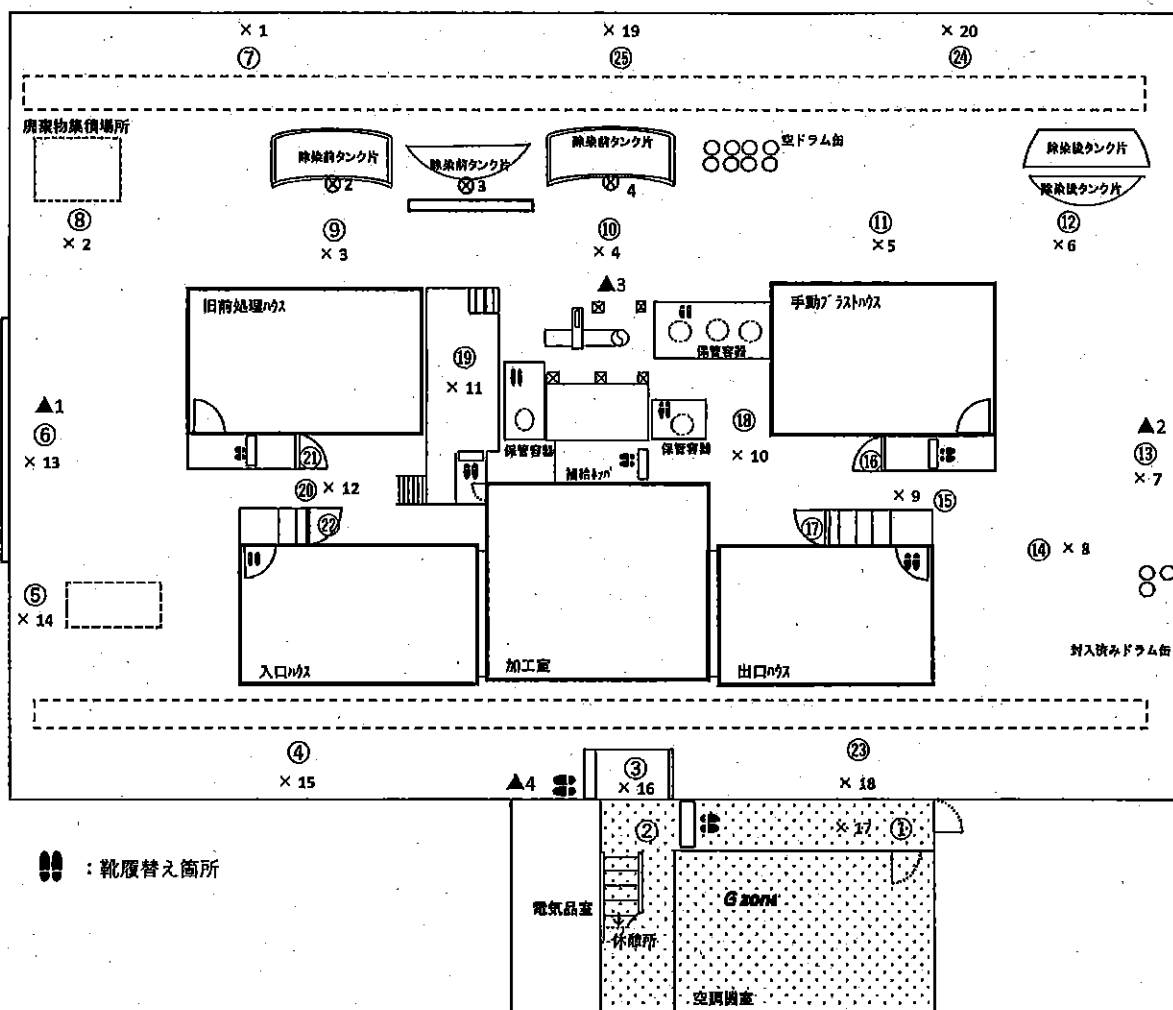
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 8月 9日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	除染後タンク片搬出				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.30	特記事項	
	スミ ^ア (β) (Bq/cm ²)	4.1E+0	ダ ^ス ト(β) (Bq/cm ³)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 8月 9日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	--------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
×1		0.002	移動経路環境把握
×2		0.001	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3		0.04	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×4		0.02	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×5		0.001	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×6		0.003	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×7		0.001	東側シャッター前環境把握
×8		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9		0.001	移動経路環境把握
×10		0.004	移動経路環境把握
×11		0.001	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12		0.002	移動経路環境把握
×13		0.001	西側シャッター前環境把握
×14		0.001	移動経路環境把握
×15		0.001	移動経路環境把握
×16		0.001	Y Zone入口環境把握
×17		0.001	移動経路環境把握
×18			南西エリア環境把握(主作業範囲外)*
×19			北東エリア環境把握(主作業範囲外)*
×20			北側エリア環境把握(主作業範囲外)*

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	-	-	-
⊗2	0.01	0.30	除染前フランジタンク片
⊗3	0.002	0.03	除染前フランジタンク片
⊗4	0.005	0.10	除染前フランジタンク片
⊗5	-	-	-
⊗6	-	-	-
⊗7	-	-	-

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)

測定器		F1-GMAD-175		
換算定数		5.81E-3 Bq/cm ² -cpm		
B.G測定値		200 cpm		
検出限界値 (LTD)	スミア拭取効率0.1		6.9E-1 Bq/cm ²	
	NETcpm		118 cpm	

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア 拭取効率	採取場所	
①				0.1	移動経路	※
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)	
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)	
④				0.1	移動経路	※
⑤				0.1	移動経路	※
⑥	500	300	1.7E+0	0.1	西側シャッター前	
⑦				0.1	移動経路	※
⑧				0.1	廃棄物集積場所前	※
⑨				0.1	除染前タンク片仮置エリア	※
⑩	700	500	2.9E+0	0.1	除染前タンク片仮置エリア	
⑪				0.1	除染前タンク片仮置エリア	※
⑫				0.1	除染後タンク片仮置エリア	※
⑬	300	100	LTD	0.1	東側シャッター前エリア	
⑭				0.1	除染後タンク片仮置エリア	※
⑮	300	100	LTD	0.1	移動経路	
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)	
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)	
⑱				0.1	移動経路	※
⑲	800	600	3.5E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア	
⑳	900	700	4.1E+0	0.1	移動経路	
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)	
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)	
㉓				0.1	南西エリア(主作業範囲外)	※
㉔				0.1	北東エリア(主作業範囲外)	※
㉕				0.1	北側エリア(主作業範囲外)	※

※ 毎月1回測定

・足裏汚染防止対策の為、No16・17・21・22を1日1回の測定とする

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175	F1-DSH-046
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用する紙: HE-40T 105 φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	834	ℓ/min
捕正係数	0.66	
B.G 測定値	200	cpm

※測定条件(レトメータ)

B・G 測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ -cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 除染前タンク片移動
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 除染前タンク片移動
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 除染前タンク片移動
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 大型機器点検屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

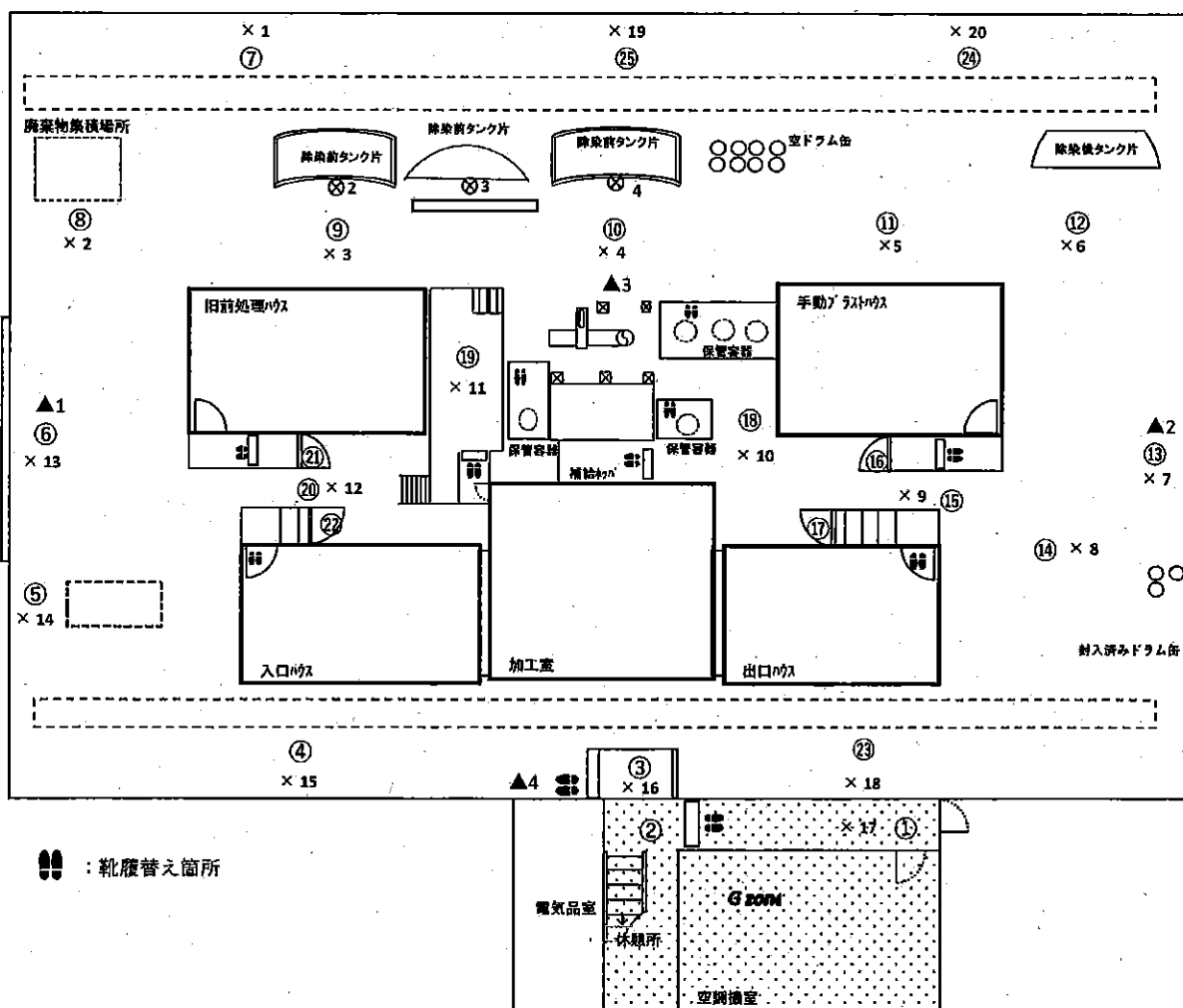
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 8月 8日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	除染後タンク片搬出				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.40	特記事項	
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	3.5E+0	ダ ^ス ト(β)(Bq/cm ²)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 8月 8日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	--------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
× 1		0.001	移動経路環境把握
× 2		0.001	廃棄物集積場所前環境変動把握
× 3		0.05	除染前タンク片仮置エリア環境把握
× 4		0.01	除染前タンク片仮置エリア環境把握
× 5		0.001	除染前タンク片仮置エリア環境把握
× 6		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 7		0.001	東側シャッター前環境把握
× 8		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 9		0.001	移動経路環境把握
× 10		0.004	移動経路環境把握
× 11		0.001	プラスト装置操作盤エリア環境把握
× 12		0.001	移動経路環境把握
× 13		0.001	西側シャッター前環境把握
× 14		0.001	移動経路環境把握
× 15		0.001	移動経路環境把握
× 16		0.001	Y Zone入口環境把握
× 17		0.001	移動経路環境把握
× 18			南西エリア環境把握(主作業範囲外)*
× 19			北東エリア環境把握(主作業範囲外)*
× 20			北側エリア環境把握(主作業範囲外)*

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗ 1	-	-	-
⊗ 2	0.01	0.40	除染前フランジタンク片
⊗ 3	0.002	0.05	除染前フランジタンク片
⊗ 4	0.004	0.10	除染前フランジタンク片
⊗ 5	-	-	-
⊗ 6	-	-	-
⊗ 7	-	-	-

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm 6.9E-1 Bq/cm ² 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①				0.1	移動経路 ※
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④				0.1	移動経路 ※
⑤				0.1	移動経路 ※
⑥	500	300	1.7E+0	0.1	西側シャッター前
⑦				0.1	移動経路 ※
⑧				0.1	廃棄物集積場所前 ※
⑨				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑩	600	400	2.3E+0	0.1	除染前タンク片仮置エリア
⑪				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑫				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑬	800	600	3.5E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑮	500	300	1.7E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱				0.1	移動経路 ※
⑲	500	300	1.7E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	400	200	1.2E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓				0.1	南西エリア(主作業範囲外) ※
㉔				0.1	北東エリア(主作業範囲外) ※
㉕				0.1	北側エリア(主作業範囲外) ※

※ 毎月1回測定

・足裏汚染防止対策の為、No16・17・21・22を1日1回の測定とする

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175 F1-DSH-046		
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4	
使用する紙: HE-40T 105 φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²		
捕集流量	834	ℓ/min	
補正係数	0.66		
B.G 測定値	200	cpm	

※測定条件(レトメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	除染済タンク片搬出
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

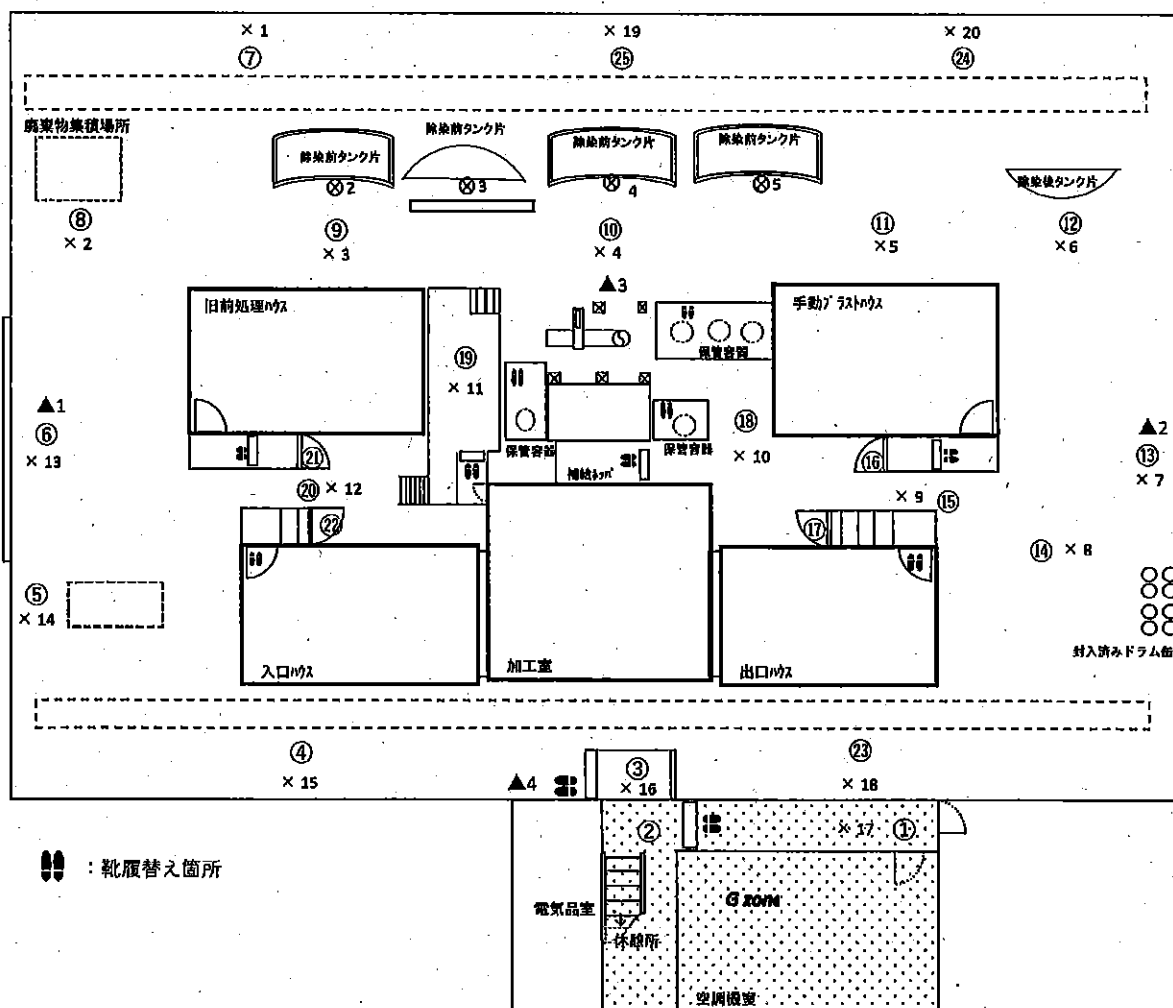
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	220435		天候	曇り	測定者	
測定日時	2022年 8月 5日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	除染前タンク片搬出				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.01	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	0.30	特記事項	
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	3.5E+0	ダ ^ス ト(β)(Bq/cm ³)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 8月 5日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	--------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ※	γ+β	測定目的
×1		0.001	移動経路環境把握
×2		0.001	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3		0.04	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×4		0.02	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×5		0.001	除染前タンク片仮置エリア環境把握
×6		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×7		0.001	東側シャッター前環境把握
×8		0.001	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9		0.001	移動経路環境把握
×10		0.005	移動経路環境把握
×11		0.001	プラスチック装置操作盤エリア環境把握
×12		0.001	移動経路環境把握
×13		0.001	西側シャッター前環境把握
×14		0.001	移動経路環境把握
×15		0.001	移動経路環境把握
×16		0.001	Y Zone入口環境把握
×17		0.001	移動経路環境把握
×18			南西エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19			北東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	-	-	-
⊗2	0.01	0.30	除染前フランジタンク片
⊗3	0.002	0.10	除染前フランジタンク片
⊗4	0.004	0.10	除染前フランジタンク片
⊗5	0.01	0.20	除染前フランジタンク片
⊗6	-	-	-
⊗7	-	-	-

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトナータ時定数10秒)

測定器	FJ-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B.G.測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm
	6.9E-1 Bq/cm ² 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①				0.1	移動経路 ※
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④				0.1	移動経路 ※
⑤				0.1	移動経路 ※
⑥	700	600	2.9E+0	0.1	西側シャッター前
⑦				0.1	移動経路 ※
⑧				0.1	廃棄物集積場所前 ※
⑨				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑩	600	400	2.3E+0	0.1	除染前タンク片仮置エリア
⑪				0.1	除染前タンク片仮置エリア ※
⑫				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑬	600	400	2.3E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭				0.1	除染後タンク片仮置エリア ※
⑮	800	600	3.5E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラスチックC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱				0.1	移動経路 ※
⑲	400	200	1.2E+0	0.1	プラスチック装置操作盤エリア
⑳	800	600	3.5E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓				0.1	南西エリア(主作業範囲外) ※
㉔				0.1	北東エリア(主作業範囲外) ※
㉕				0.1	北側エリア(主作業範囲外) ※

※ 毎月1回測定

・足裏汚染防止対策の為、No16・17・21・22を1日1回の測定とする

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	FJ-GMAD-175	FJ-DSH-046
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	834	ℓ/min
補正係数	0.66	
B.G.測定値	200	cpm

※測定条件(レトナータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	除染済タンク片搬出
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定